

複合領域科目および領域コース

| | 総合科目 | 基礎科目 | 特論科目 |
|----------|---|---|--|
| 知的財産 | | 知財のグローバリゼーションと言語の多様性 ロボット産業とイノベーション 国際知財政策A, B 国際コンテンツビジネスと著作権 | 産学連携、ベンチャー起業の基礎A,B 新規市場開拓としてのイノベーション経営（CSR 経営） 知的財産と起業 バイオ・イノベーションと知財 中国産業・知財の基礎 A, B |
| 産業政策 | 開発協力論 | 企業と労働 I, II 情報化と社会経済 | 雇用環境と労働 産業・技術移転論 産業構造論 I, II 産業政策 デジタル家電の興亡 ニーズ型社会と新産業創出 日本産業の将来設計 マーケティング論基礎 マーケティング論応用 CIO(最高情報責任者)概論 科学技術・イノベーション政策特論 |
| 科学技術 | 日常生活におけるリスク 21世紀における科学技術と社会 生命の思想史 | 科学・技術の社会史 日本科学技術史 理工学生のための現代医療最前線 | 改善技術論 科学技術とコミュニケーション 技術開発論 運動と重力の物理思想史 光と電子の物理思想史 科学社会学 暮らしの中の先端技術 科学技術政策論 科学技術と現代社会 技術倫理 |
| 環境・倫理・生命 | 国際保健政策と科学倫理 理工サイエンスコミュニケーション | | 開発倫理 生命倫理 健康の生態学 生物と環境適応 自然生態調査論 |
| 政治・経済・法律 | 企業行動と経営 現代経済の構造と変容 | 経済制度論 A, B 政治学 | 経営戦略論 経営管理論 経済学 A (ミクロ), A (マクロ) 経済学 B (ミクロ), B (マクロ) 経済制度論 C, D ゲーム理論 現代企業論 憲法 I, II 消費者の経済学 統計学基礎 統計学応用 |
| 社会・生活 | 高度情報社会における人間関係 高齢化社会の設計 社会参加とボランティア | 社会調査の設計 社会調査データの分析 都市と地域の社会学 都市地域計画論 社会学概論 人間都市地域計画論 文化人類学概論 フィールドワーク概論 観光文化論 | 情報倫理 情報社会論 都市人類学 応用人類学 都市のフィールドワーク |
| 心理・精神・認知 | ストレスと自殺 変革期の社会と心理 産業社会のメンタルヘルス | 日本企業とワークライフバランス | 精神分析論 I, II 認知心理学 I, II 社会心理学 I, II 心理学 I, II 心理療法 テクノストレス |

2015年度 分野別A1群科目一覧

| | 総合科目 | 基礎科目 | 特論科目 |
|------------|--------------------|--|--|
| 文化・言語・地域 | 時代の青年像 生活空間の文化 | 越境する文化 人間の表現 文字と文化 劇場と文化 「ことば」の世界 日本の詩、世界の詩 舞台芸術論 プレゼンテーションスキル 複合文章表現 A, B, C, D 翻訳と文化 人文地理学 各国語文化入門 (ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語) | 歴史社会学 伝統都市と文化遺産 過去の伝承 近代思想と現代 世界の宗教 日本の宗教 ラテンアメリカの文化と歴史 古代ギリシャ文化と現代 中国の「こころ」 都市と文化 「アジア」を読む 「アジア」を考える 東アジア文化研究 物語研究 各國語圏文化論 (ドイツ語圏、フランス語圏、中国語圏、スペイン語圏) 地域研究 (ドイツ、フランス、中国、ロシア、アフリカ、イスラム圏、東ヨーロッパ、中南米、英語文化圏) |
| 芸術・思想・メディア | 科学と芸術 音と音楽の表現領域 | 表現とコトバ マスターズ・オブ・シネマ映画のすべて プラクティカルリーズニング 哲学概論 認知とコミュニケーション 臨場感とメディア技術 | インターメディア作曲 I, II 音楽論 映像史 I, II 境界領域アート論 クロスメディアビジネス 芸術表現 現代マスコミ論 I, II コンテンツマーケティングリサーチ 写真表現 I, II 心身問題研究 プロデュース特論 現在表現概論 A (美術)・B (音楽) 西洋美術史 |

| | | | |
|--|------|----|---------------------------------|
| 領域による コース 科目 (3,4年) | 基礎演習 | 演習 | 卒業論文（領域コース）※基礎演習は、3年次秋学期に履修のこと。 |
| 各領域の主な分野 —— 社会文化領域（知的財産、産業政策、科学技術政策／社会システム、文化、言語、地域） | | | |